

日 時：平成 30 年 9 月 13 日（木）18:00～20:00

場 所：富士市民活動センター コミュニティ f

参加者：坂本竜児さん、木村 進さん、鳥谷可奈子さん、熊谷さん（青葉台）、太田 眞弓

【検討内容】

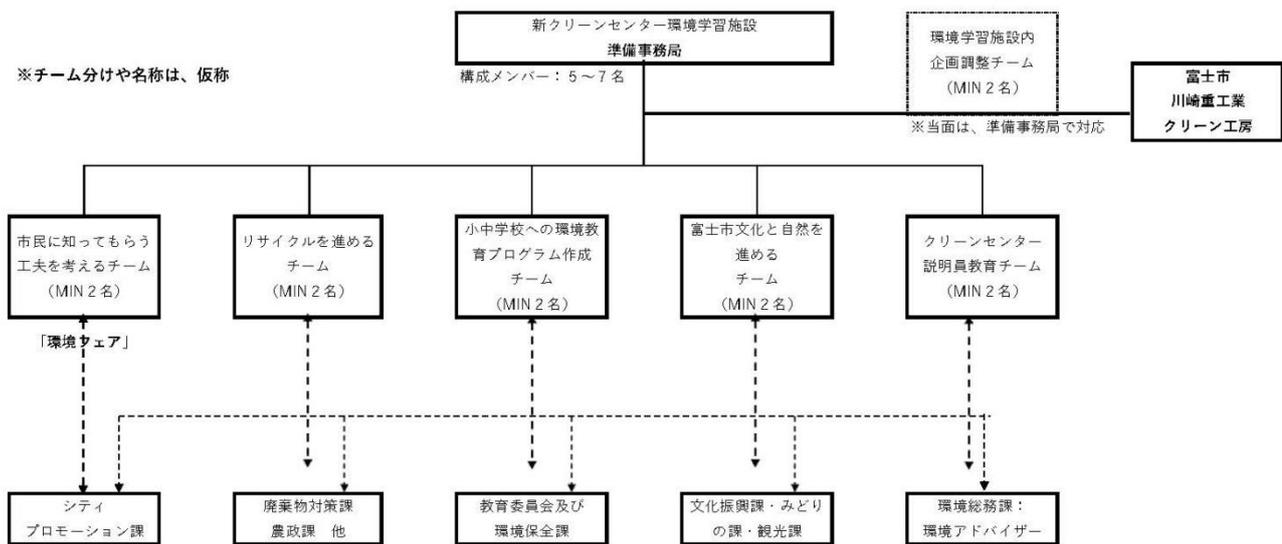
①環境学習施設の目的

坂本氏より『富士市新環境クリーンセンター施設整備基本計画』概要（11 ページ）より抜粋の共通理念を共有化する必要がある。その上で、関わっている市民の興味関心に応じた言葉の整理や活動と、指定管理者としての業務を組み立てていく。

【目的、運営方針、活動の方向性】

- 環境学習・環境啓発活動は、「環境に関心を持ち実践する市民の育成」を目的とする
- 環境学習・環境啓発活動は、市民の主体的な参加のもとで実施する
- 活動への参加を通じて、生物多様性保全、低炭素化社会、循環型社会の担い手を育成する

②推進体制のイメージ（案）



- ・ 次回の意見交換会では、準備事務局を設けることを提案したい。
【役割】各チームの進捗状況の報告、坂本氏とメンバーとの日程調整、情報の共有化 など
- ・ 今後は、各チームや全体会を組み合わせて、富士市、川崎重工業と事業内容、進捗状況を調整した上で、より具体的な活動計画になり、実行性の高い内容になるよう進める。
- ・ 川崎重工業の事業に含まれていない項目例として、開設 1 年前のイベント、愛称の公募、キャラクター提案など、広く市民に伝える場はある。

③富士市環境部新環境クリーンセンター建設課へ情報開示、公開の場お願いしていく。

次回 「みんなの会議」（仮称）10月2日（火）19:00～

※坂本氏と各部会毎で話し合う場。

場所：市民活動センター コミュニティ f ミーティングルーム 2・3